

かんてつ 貫徹通信

発行責任者：藤沢市議会議員 おおや 徹

6月 定例議会報告

発行日 2017年7月【第30号】
発行者 大矢 徹(おおや とおる)
連絡先 藤沢市鶴沼藤が谷4-17-5~302
【自宅】0466-47-8255
【携帯】090-8850-6062

http://www.ohyatoru.com
mail:ohya.toru@gmail.com

おかげさまで
第30号!



6/8 建設常任委員会(今回から委員長を務めます)

各議員の議会における、常任委員会や特別委員会での新たな役割は、5月に開催される臨時会で決まります。私の平成29年度の役割は、建設経済常任委員会委員長・行革等特別委員会委員・議会改革検討会委員となりました。しっかりと役割を果たしていきたいと思っています。

また、この貫徹通信も30号となりました！2期目の議員任期も折り返し地点です。初心を忘れずにがんばります。

「現」新館改修について ~5/30 都市部再生・公共施設再整備特別委員会~

現在工事中の新庁舎については来年の1月から供用開始予定です。

その後、現在の新館をリニューアルして平成32年1月に右図のとおり供用開始する予定です。

なお、リニューアルする新館の機能は、「ユニバーサルレイアウト」「自然エネルギーの活用」「非常用電源・井水設備(災害対応)設置」等となっています。

【現新館 フロア配置 予定図】

7F	行政委員会
6F	
5F	3~6階
4F	建設部門
3F	
2F	福祉拠点(社会福祉協議会等)
1F	福祉拠点・レディオ湘南

- ③バス乗降場整備の検討
- ④既存駅前広場について、舗装、照明、休憩施設、植栽といった修景等の整備を検討
- ⑤大会関係の案内や情報発信、おもてなしブースの設置などの検討
- ⑥駅前広場から各施設へ案内・誘導するためのサイン整備の検討
- ⑦コミュニティサイクル等の検討

などとなっています。またオリンピック・パラリンピックに備えて、小田急電鉄も駅舎の建替えを検討しています。

2. 保育施策について

(1) 待機児童数

平成29年4月1日現在、申し込んでも入れなかった入所保留児童数は611人(県内ワースト1位)となりました。

解消に向けた取り組みとして、579人の増員を図っていきます。

【内訳】

- ①平成30年4月に新規で開所
→認可保育所本園・分園(390人増)
→小規模保育事業所(19人増)
- ②決定済みの施設
→再整備等による増員(170人増)

(2) 子ども・子育て支援事業計画見直し

「子ども・子育て支援事業計画」については、平成27年度から31年度までの5年間を計画期間としていますが、計画を策定した際に見込んだ保育需要を上回る実情を踏まえ、本年度中に見直しをします。

(3) 藤沢市保育所整備計画(ガイドライン)見直し

具体的な施設整備計画として定めている、藤沢市保育所整備計画(ガイドライン)についても、市全体の公共施設のあり方を定めた「藤沢市公共施設再整備プラン(第2次)」に合わせて見直しをかけて、平成30.31年度の保育需要に対応していきます。

6月議会について

6月藤沢市議会定例会が、6月5日から6月23日までの日程で開催されました。

主な内容は、工事請負契約の変更契約の締結(藤沢市新庁舎建設工事)、指定管理者の指定(藤沢市太陽の家(身体障がい者福祉センター))、町の区域の設定、都市計画法に基づく開発許可の基準等に関する条例の一部改正、平成29年度藤沢市一般会計補正予算(第1号)、出資法人の経営状況(事業計画)報告などです。

私は、市側が提案した全ての議案に賛成し、可決されました。

1. 片瀬江ノ島駅前広場の整備

江の島が東京2020オリンピック・パラリンピックのセーリング会場に選定されたことを受けて、駅前広場等の整備を検討しています。

【概要】

- ①片瀬江ノ島駅前通り線の狭さく部の拡幅
- ②既設の「片瀬江ノ島駅第1自転車駐車場」用地に、障がい者や高齢者等の車両・タクシー乗降場を整備するほか、代替え駐輪場の確保

3. 地域市民の家の管理手法の見直し

現在、指定管理者制度により運営が行われていますが、来年度から各運営委員会と個別の業務委託契約を締結していく方向で検討がされています。

4. 公共料金の見直しについて

現在、公共料金の改定に向けた見直し作業が進められており、施設利用に係る使用料 20 件と証明発行等に係る手数料 5 件について引き上げの方向性の考え方が示されました。

今後 9 月議会で条例改正案が上程され、平成 29 年 12 月～平成 30 年 4 月にかけて見直しを実施される予定です。

5. ふるさと納税制度について

本市の市民が他市へ納税したことにより、税収への影響（昨年度約▲5 億 3 千万円）が年々増えていることから、本市においてもインターネット上での寄付の受け入れを開始することになりました。

お礼品はシティプロモーションに繋がるものを検討しています。

私は、ふるさと納税が返礼品競争となっている側面もあることから、寄付金控除を国税である所得税控除に限り、実績に応じた普通交付税の配分に見直すべきと考えます。

6. 防災ラジオの予算を増額補正

今年度当初 1,000 台で予算計上していましたが、3 倍以上の申し込みがあったことから、不足分を増額補正しました。

防災ラジオは緊急の防災行政無線やレディオ湘南の緊急割込放送を自動受信するもので、建物の反響やサッシを閉めた屋内等で防災無線が聞き取りにくい状況でも確実に情報を得ることができます。私の部屋にも設置しており、その機能は試験放送で確認しています。

市は来年度以降も有償頒布（1 台 2,000 円）を継続していくので、購入を検討してもらえればと思います。



ラーメン JUNJI「鶏がら醤油ラーメン」



議会が無いときは、貫徹通信の配布や地域まわりをしています。必然的に昼食は外で食べる機会が多く、何を食べるか考えるのも楽しみの一つです(。^。^)

今回オススメするのは、湘南藤沢地方市場内にある「ラーメンJUNJI」です。

この店は、スープのベースが豚骨、鶏がらの 2 種類あり、どちらかを選べます。最初のうちは豚骨醤油ラーメンばかりを食べていましたが、最近は鶏がら正油ラーメンです！これが私好みでとっても好きな味なのです。ぜひ、食べてみて下さい。

あと、チャーハンも美味しいですよ！

コラム

ヤングケアラーについて

ヤングケアラーとは、障がいや病気の家族や親族を介護している 18 歳未満の子どものことを言います。

子どもの成長にも影響があり、実態把握と対策を講じるため、都市部では初となる、藤沢市立の小・中・特別支援学校全 55 校の教員を対象に実態調査が行われました。

調査結果によると、約 45%の教員が「過去にヤングケアラーと感じた児童・生徒がいる」とし、またケアしている相手⇒母 41.7%／父 9.87%／きょうだい 47.0%／祖母 3.0%／祖父 1.8%であり、母親ときょうだいのケアが多くを占めています。

学校生活への影響としては、欠席、学力がふるわない、遅刻、宿題をしてこない、忘れ物などといった結果が出ています。

友達と遊ぶ時間、勉強の時間、趣味の時間などが奪われることは、つながりの貧困とも言えると思います。

私たちの会派「民主クラブ」は、「子どもの貧困対策」に取り組んでおり、ヤングケアラーもその要因の一つと考え、社会的課題としてとりくみます。

辻堂駅北口通路のグレーチングについて ～市が迅速に対応してくれました～

議会ごとに「貫徹通信」を作成して、主要駅で朝の通勤時間帯に配布をさせてもらっています。

4/14 に辻堂駅において 2 月議会報告をしていた際、北口通路のグレーチングの隙間にヒールを履いた女性の方が数名つまづかれており、危険な状態だったため、すぐに藤沢市役所の道路維持課に伝えたと、翌日にはプラスチック板を加工して仮止め対応をしてくれました。

今後、本施工を行ってくれるそうです。

職員の方がとても気持ちよく対応してくれました。

迅速な対応に感謝です！



この部分



こんな隙間がありました



ひとまず安心です！

おおや 徹ホームページ

時事問題や趣味の食べ歩きを活かしたコラムなど、写真も多く掲載しながら書き綴っています。

ダイエット企画「大盛り・セット食べません」シリーズも継続中。こちらの進捗も期待してください。

議会情報も素早くアップしています。

是非ご覧ください！

おおや 徹

検索



QRコード